

知っておきたい！

# マイナンバー制度



## Q. メリットはあるの？

A. 分散されていた個人情報をつなぎ、様々な効果が期待されています。

### 社会保障

- ☆年金や雇用保険、健康保険の資格取得や確認・給付
- ☆予防接種履歴の管理
- ☆高額療養費の手続き
- ☆児童手当など福祉分野の手続きが簡素に
- ☆育児、介護休業の給付
- ☆奨学金の受給など

### 税

- ☆確定申告やふるさと納税の手続きが簡素に

### 災害

- ☆被災者台帳の作成
- ☆被災者生活再建支援金の給付

### ほかにも

- ☆コンビニなどで住民票などの証明書の取得が可能に
- ☆図書館カードや印鑑登録証、健康保険証として利用可能

\* 身分証明書にもなります！

## Q. これからメリットは増えていくの？

A. 将来的には、こんな活用も検討されています。

- ◎個人番号カードに、キャッシュカードやクレジットカード機能も
- ◎保険金の払い漏れ防止
- ◎戸籍や旅券、自動車登録への利用
- ◎引っ越し時、電気・ガス・水道などの住所変更がまとめて可能に



## Q. マイナンバーとは？ A. 住民1人に1つずつ配布される12ケタの番号です。

住所変更や結婚しても変わらず生涯にわたり使用する番号です。大切に保管しましょう。  
本格的なスタートは2016年1月からです。事前に、市から簡易書留で通知カードが届きます。  
住んでいる住所が住民票と違っているとカードは転送されません。この場合は市役所の窓口に取りに行くことになります。

## Q. 申請の手続きは？

A. 以下のような流れになっています。

市役所からマイナンバーの  
通知カード配布（2015年10月中旬～）

簡易書留で届いた申請書を、通知カードから切り離し、顔写真を貼って市役所へ返信します。  
届かない場合は、市役所に問い合わせてください。  
※オンライン申請もOK！

マイナンバーの利用開始  
（2016年1月～）

交付通知書が届きます。  
交付通知書・通知カード・運転免許証などの本人確認書類を持って、市役所の窓口へ。  
個人番号カードを受け取ります。

## マイナンバー制度の想定スケジュール

2015年10月5日	12桁のマイナンバーが決定 自治体が通知カードを順次、郵送 会社員やパート、アルバイトは 勤務先に番号提示
16年1月	マイナンバー制度の開始 希望者に個人番号カード交付 順次、マイナンバーと個人番号 カードの活用範囲が拡大
17年1月	国の機関が連携 専用サイト「マイナポータル」開始 順次、ネット上で役所間の マイナンバー利用履歴の確認 などが可能に
7月	地方自治体と連携 多くの公的な手続きがカード1枚 でより簡単に
18年1月	預金口座にマイナンバー(任意)
4月	個人番号カードを健康保険証 として利用可能に

## Q. 安全面は？

A. 安全対策が講じられています。

サイバー攻撃などから個人情報を保護するため、様々な対策が講じられています。  
市区町村や税務署など各機関が持つ個人情報とは従来通り分散して管理され、芋づる式に情報が漏れる恐れを防ぐ仕組みになっています。

## Q. 問い合わせ先は？

A. コールセンターで受け付けています。

**0570-20-0178**

（全国共通ナビダイヤル）

※利用には通話料がかかります

利用時間 平日：午前9時半～午後10時  
土日祝：午前9時半～午後5時半